

No. 20 号 ひらつかの風

2021年5月号
(令和3年)

ひらつか市民活動センターは、さまざまな分野の市民活動団体やボランティアなどで活動されている人たちが、これから活動しようとしている人たちに応援します。

CONTENTS

- P.1 ……令和2年度 寄附の報告
- P.2 ……団体レポート『ウエルカフェ』
- P.3 ……お役立ち情報
- P.4 ……平塚市情報・センター情報

団体
レポート

地域の人と人の繋がり場『ウエルカフェ』



センター及び市民活動団体のチラシを置いて頂いています。



平塚市情報

令和
2年度

寄附の報告

市民活動支援のために、合計 **360,421円** のご寄附が集まりました!

寄附者

「グランドホール金目店」様 他
 たすけ愛文庫(センター窓口前)からの寄附…137,518円
 (読み終わった本の寄附も募集中です!)
 今年度も随時、ご寄附をお待ちしております。
 市民活動支援のためのご寄附をお願いいたします。

平塚市協働推進課



団体
レポート

地域の人と人の繋がり場の『ウエルカフェ』

ウエルシア薬局株式会社は「お客様の豊かな社会生活と健康な暮らしを提供する」という企業理念のもと、様々な社会貢献活動を続けています。今号のひらつかの風は、企業の社会貢献として、地域協働の場「ウエルカフェ」を運営しているウエルシア平塚四之宮店様を訪ねました。

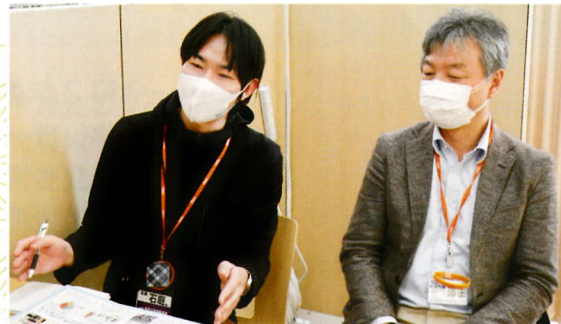
取材にあたってはウエルシア平塚四之宮店の店長 石庭俊一さん、営業戦略本部地域包括推進部の澤田康裕さんにご協力いただきました。

■ウエルカフェとは、どんな場所？

ウエルカフェは、通常は市民のための休憩の場や井戸端会議の場、さらには薬剤師などによる情報提供の場ですが、これにプラスして、「地域社会における諸課題を地域で暮らす人々で解決していくための場」である地域協働スペースとして、地域包括支援センターや社会福祉協議会、NPO、市民団体、地域住民などに無料開放しているのが大きな特徴です。

その結果として、ウエルシア薬局の理念や取り組みを地域住民に知ってもらえるほか、実施している社会貢献やサービスの情報発信などにも役立っている、とのこと。

※ウエルシア薬局は全国に2215店舗（R3.4.3現在）、そのうち334店舗に「ウエルカフェ」を開設しています。



▲ウエルシア平塚四之宮店店長の石庭さん（左）、営業戦略本部地域包括推進部の澤田さん（右）

■「場所」と「出会い」

今年4月からは、民間と民間や自治体等の協働によるセミナーや講座も始めました。

澤田氏は「ウエルカフェも団体さん同士を繋げていける存在になれば嬉しいです。マルシェはとても刺激になりました。普段出会ったことがない人がマルシェで出会い、出会った方々が『これから一緒にやっぴこう!』となれば望ましいですね。」と話します。

また、「民間企業の地域への社会貢献の意欲の高まりを実感しています。SDGs(※1)、社会貢献・地域との連携等、これまで私達が行ってきたことが時代の流れとマッチングしてきました。」と話されました。

■企業価値と今後のウエルカフェの展開

時代の流れが変わり、民間の企業価値をどう認識してもらうかを考える時、今の時代は価格を下げる事では差が付けにくくなり、消費者は安さだけでなくSDGsを推進する企業から物を買いたいという考えも広まって来ています。SDGsを推進し社会貢献をすることが企業の価値を高める、まさしくウエルカフェがCSV(※2)なのです。今後は、コミュニティー単位で地域特性に応じた場所づくりを推進し「地域の協働スペースとしてのコミュニティーを創造していきたい」とのことでした。

取材を通して...

「丁寧な接客をモットーに、人と人の繋がりを大切にしていきたい」と話すウエルシア薬局の皆さん。NPO/市民活動も「人と人の繋がり、利用者や協力者との関係づくり」が大切です。立場は違いますが根底は同じであることを改めて認識しました。

ウエルシア薬局の石庭店長、澤田さん、お忙しい中取材にご協力いただきありがとうございました。(や)



▲令和2年11月に実施したマルシェの様子

▲ウエルカフェでのセミナーの様子

■マルシェの開催

平塚四之宮店では昨年11月に初めて「マルシェ」を行いました。その際、ひらつか市民活動センターにもお声がけ頂き、3つの団体(NPO法人フラワーセラピー研究会、NPO法人フードバンクひらつか、食事サービスワーカーズ・コレクティブごちそうさま)が、出店させていただきました。また、平塚市社会福祉協議会は車椅子の体験講座を、ウエルシア薬局の薬剤師・管理栄養士が健康に関するミニ講座を行いました。

店長の石庭氏は「11月のマルシェは薬局・行政・各支援センターそして団体同士が繋がり、お互いの強みを活かして開催できました。ドラッグストアの立ち位置で地域のお役に立ちたいと考えてきたことが具現化できました。」と話されました。

※1 SDGs…2015年9月に国連で開かれたサミットの中で世界のリーダーによって決められた、国際社会共通の目標

※2 CSV…企業が社会的な課題に取り組むことで、企業の生産性や経済的価値が高まるという概念のこと

お役立ち
情報

ボランティアの受け入れで大切なこと

コロナ禍で市民活動の動きも大きく変化してきました。リアルな場の持ち方にも工夫を凝らしたり、オンラインでは多様なツールを活用したりして豊かな情報交換ができるようになってきました。市民のニーズに応えるために、コロナ禍に立ち向かう団体の前向きな姿勢に学ぶことはたくさんあります。

さて、ひらつかの風20号では団体活動に欠かせない「ボランティア」、その受け入れの「コツ」についてご紹介いたします。

ボランティアと言っても、参加する人の動機や興味・関心、経験など多種多様です。ボランティアを受け入れるに際し、どのようなことに留意したらいいでしょうか。

1 組織内で受け入れの目的とボランティアの役割を明確に

何のためにボランティアを募集するのか(目的)、どんなボランティアを募集したいのか(ターゲット)、ボランティアの具体的な業務や期待すること、などを明確にしておきましょう。



2 説明会を開催してみよう

活動内容がわかったとしても、一步を踏み出すのは勇気がいるものです。きっかけを求めている人の背中を押すためにも説明会を用意し、どのような関わり方ができるのかを明確にし、なるべく参加のハードルを下げるための工夫も必要です。

そのためには日頃の活動内容ができるだけわかりやすく発信しておくことも大切です。TwitterやFB、InstagramなどのSNSを活用し、署名入りの適切な情報発信を行いましょう。



3 ボランティアの希望を理解する

例えば月1回の気軽な参加、単発参加、グループ参加などを可能にし、間口をひろげておき、どのような形でも対応できる体制も整えておきましょう。

お金に代わる、新しい出会いや経験を通してボランティアに参加して得られるメリットの創出が大事です。自分自身の成長を実感できると感じられれば充実感が得やすいでしょう。



4 ボランティア以外の魅力(付加価値)を見つける

ボランティアを増やすには、ボランティアや社会貢献以外の「楽しそう!」「面白そう!」などの魅力を見つけてもらうと良いでしょう。日頃のボランティア活動の他に、他団体のイベントや交流会に参加する、関心のあるテーマを題材に勉強会を開催するのも案外効果的です。新しい学びを得ることは本人にとっても価値あることにつながってきます。



5 居心地の良い場づくりを心がける

ボランティア活動を始めると、大抵の方が「自分は求められているのかな、自分が居てもいいのかな」等の不安を少なからず持っています。「来てくれてよかった。あなたのおかげで楽しい活動ができた。お客さんも喜んでくださったよ。」など心に響くような声かけをしてみましょう。

「私のことを理解してくれている、私のことが必要だと思ってくれて」と感じてくれたら、次もまた参加してくれるようになります。

受け入れ側として「居心地の良い場」を心がけていくと良いでしょう。



6 交流の機会を設け仲間意識を育てる

現場で活動しているスタッフとの交流の場を作り、活動の醍醐味を話してもらう、こんなことに困っている、次はこんなことをしたいのだけど、あなたは どう思う? など、ざっくばらんに話し合えると仲間意識が芽生えます。活動に慣れてきたら、ぜひ企画会議にも参加してもらいましょう。受け身だった活動が主体性を持った活動になってくればしめたもの。同じ思いを持って活動する仲間として迎え入れましょう。



センター情報

● 団体活動にお役立てください!

NPO@リレートーク第2回「多世代交流で地域を元気に! ちいき・こども食堂の目指すこと」

働き世代の負担軽減、孤食やフードロスの解消を目指し高齢者の介護予防にもつなげる、ちいき・こども食堂「ひばり野のなかま達」の大畑さんから、お話をうかがいます。

日時 ● 5月26日(水) 14:00~15:30

ゲスト ● ひばり野のなかま達 大畑正子氏、他 会場 ● Zoomによるオンラインもしくは会場

対象 ● NPO法人・市民活動団体・関心のある方 定員 ● 20名 参加費 ● 無料



市民活動応援講座「市民活動のはじめ方」

市民活動を始めたいあなたの想いをカタチにしましょう。仲間や資金の集め方・広報の仕方など、市民活動を始めるための”ツボ“を具体的な事例をもとにわかりやすくお伝えします。

日時 ● 6月26日(土) 10:00~12:00

講師 ● NPO法人湘南NPOサポートセンター 理事長 坂田美保子氏

会場 ● ひらつか市民活動センター

対象 ● NPO法人・市民活動団体・関心のある方 定員 ● 10名 参加費 ● 無料

NPO@リレートーク第3回「家庭の生ごみから持続可能な社会を考える」

家庭の生ごみを活かして楽しむことを提案し、生ごみの自家処理する過程を広め、まちづくりやごみの低減活動を行っている小林さんをゲストにお招きしてお話を伺います。

日時 ● 6月29日(火) 14:00~15:30

ゲスト ● ごみを活かす会 代表 小林正治氏

会場 ● ひらつか市民活動センター

対象 ● NPO法人・市民活動団体・関心のある方 定員 ● 10名 参加費 ● 無料



平塚市情報

● ちいき情報局がスマートフォンで見やすくなりました!

誰でも「見やすく」・「使いやすく」

いつでも手軽に、平塚市内の地域の情報を見ることができる地域向けの交流・情報提供サービスであるちいき情報局が、令和3年4月1日よりスマートフォンで「見やすく」・「使いやすく」になります。

PC版サイトよりも更にシンプルなデザインになったことで、誰でも、簡単に「自治会」や「学校」等が発信する地域情報を知ることができます。

既にお使いの方も、初めての方もぜひ一度アクセスしてみてください!



アクセス!

「ちいき情報局」で検索 or
二次元コードでアクセス!

検索!

ちいき情報局

編集後記

今号は、「企業・中間支援・NPO・地域」の連携によるつながりの場「ウエルカフェ」(ウエルシア薬局平塚四之宮店)をご紹介しました。多様な団体が連携・協働することでまちづくりを推進する、その原動力になっていると感じました。現在開催中の「健康ライフ講座」は、市民ニーズを反映し企業間連携によって実施しています。一度足を運んでみてはいかてがでしょうか?(さ)

編集・発行

ひらつか市民活動センター

(開館時間 9:00~22:00 年末年始、施設点検日を除く)

〒254-0045

神奈川県平塚市見附町1-8

TEL ● 0463-31-7571 FAX ● 0463-35-6601

Eメール ● info@hiratsuka-shimin.net

URL ● http://hiratsuka-shimin.net

センター登録団体数(2021年4月14日現在)

登録団体数 ● 480 団体

(内訳 市民活動団体…332 団体、一般団体…148 団体)



ひらつかの風情報 PickUp は、ひらつか市民活動センターのイベント情報や事業報告、平塚市で実施する事業の紹介や報告記事を掲載します。皆様の活動の参考にお役立てください。

【報告】第1回 まちづくりミーティング「協働のイロハ」

4月14日(水)、令和3年度最初のまちづくりミーティングは、「協働」をテーマに開催しました。はじめにセンター長の坂田より「協働の基本、協働事業の進め方」について説明があり、その後 NPO 法人ぜんしんの柳川理事長から協働事業の経験

談を詳しくお話いただきました。

【感想】・協働の基本がわかりました。
・市民活動は、やはり繋がりが大切だと思った。広く繋がり、お互いに力を貸し合う関係をいかに築くかが大切なことだと思った。他 【参加者数】5団体6名



【報告】第1回 NPO@リレートーク ～より良い支援とは～

4月25日(日)、今年度のあたらしい事業としてはじまった NPO@リレートーク。第1回目は、NPO 法人しえんのまなび舎代表理事の高梨聡美さんをお迎えし、オンラインにて開催しました。最初に高梨さんより、しえんのまなび舎の活動の様子や、立ち上げ時の想い、これからの方

針などを伺いました。その後、参加者との意見交換も盛んに行われ、他の支援団体と共に、市内の課題をもつ子ども達への切れ目ない支援を目指す想いを共有できました。【感想】・もっと話が聞きたい。・障害児の保護者に活動を伝えたい。他 【参加者数】6団体7名、個人3名



【予告】第2回 NPO@リレートーク (5/26) ※オンライン開催

多世代交流で地域を元気に！「ちいき・こども食堂の目指すこと」働き世代の負担軽減、孤食やフードロスの解消を目指し、高齢者の介護予防にもつなげる、ちいき・こども食堂「ひばり野のなかま達」の大畑さんからお話を伺います。

【日時】5月26日(水) 14:00～15:30

【ゲスト】ひばり野のなかま達

代表 大畑 正子 氏

【対象】市民活動団体、関心のある方

【定員】20名 【参加費】無料

※メールにてお申込みください。



【予告】講座 想いをカタチに！市民活動のはじめ方(6/26)

「誰かの役に立つことをやってみたい」
「でも何から始めていいかわからない」
そんなあなたにお薦めの講座です。
市民活動をはじめる際に知っておくと参考になる「仲間の集め方」「活動資金」「広報」 etc. それらを具体的な事例をもとにご紹介します。

【日時】6月26日(土) 10:00～12:00

【会場】ひらつか市民活動センター

【講師】坂田 美保子 氏

ひらつか市民活動センターセンター長

【対象】市民活動に興味のある方

【定員】10名 【参加費】無料

※状況によりオンライン開催の可能性有



市民活動団体のイベント情報のお知らせ

市民活動団体のイベントや講座・研修等の情報を掲載しています。
 気になるイベントや講座等がありましたら、各記事に記載されている連絡先
 にお問合せの上、お気軽にご参加ください。※イベントは、**新型コロナウイルス
 感染拡大防止のため、中止になることもあります。**

イベント・講座・研修など、団体の活動
 の情報をお寄せください。直接ご来館い
 ただか、Fax、E-mail にて受けま
 す。また、紙面に限りがありますので、情
 報は編集のうえ掲載いたします。
 詳細はセンターにお問合わせください。

5/28(金) セミナー	「見逃さないで！子どもの心のSOS」 公社)スコーレ家庭教育振興協会
<p>【日 時】5月28日(金)10時～11時半(入室9:40～) 【場 所】オンライン開催 (Zoom) 【内 容】時に子どもさんとの心のすれ違い感 じませんか？「何が原因なの？」子どもの心の奥にひそ むSOSについてわかりやすくお話しします。 【講 師】森井 花代氏 (スコーレ家庭教育振興協会講師) 【対 象】妊婦、幼児～思春期の子ども の保護者 【参加費】500円 【定員】15名(要申込み) 【申込み・問合せ】公社)スコーレ家庭教育振興協会 ☎ 090-2740-4165(細野) 090-4247-6256(宇佐美)</p>	

5/29(土) 6/26(土)	森の自然体験会 湘南の森
<p>【日 時】5月29日(土)、6月26日(土)10時～15時 【内 容】身近な『森』を一緒に歩いて、自然観察や、 里山保全活動などを体験してみませんか？ 【集 合】湘南平 展望台北側駐車場脇のトイレの横 【対 象】中学生以上 (小学生は要相談) 【定 員】各回5名 【服 装】長袖、長ズボン、滑りにくい靴、マスク 【持ち物】帽子、軍手、タオル、昼食、飲み物 【申 込】湘南の森 ☒mo53pk47196@gmail.com (開催日の3日前水曜日まで)</p>	

6/4(金) 7/2(金)	親子で楽しむ スペースJOY 一般財団法人 平塚YWCA
<p>【日 時】毎月第1金曜日 10時～12時 【場 所】平塚YWCA会館 (八重咲町24-31) 【内 容】ふれあい遊びやママのストレッチ。ムーブメ ント用具を使って親子で楽しく遊びます。 【対 象】0～3歳のお子さんとそのご家族(5組限定) 【講 師】佐瀬葉子氏・北村一十美氏・武田美由紀氏 (子育て支援チャイルド・プラス) 【費 用】年会費1,200円 参加費1,000円/回 ※途中月からの参加の場合、年会費は月割りになります。 【問合せ】(一財)平塚YWCA ☎ 0463-21-1990</p>	

6/12(土) 講演会	防災講演 2021「平塚の地形・地質の 成り立ちから紐解く災害リスク」 ひらつか防災まちづくりの会
<p>【日 時】6月12日(土) 13時半～16時 【場 所】ひらつか市民活動センター 【内 容】災害を軽減するためには地域の地形と災害リ スクを知ることが大事です。「地形発達史」の専門 家の視点から、災害に備えるヒントを伺います。 【講 師】山崎 晴雄氏 (首都大学東京名誉教授) 【参加費】無料 【定員】32名 (要申込み) 【問合せ・申込】ひらつか防災まちづくりの会 ☎090-1659-4343(山田) FAX:0463-34-5738 ☒goten463star@gmail.com</p>	

6/13(日) 7/11(日)	保護猫の譲渡会 NPO法人 平塚のら猫を減らす会
<p>【日 時】毎月第2日曜日 11時～15時 【場 所】ユアペティア平塚店(OSC湘南シティ2F) 【内 容】かわい保護猫たちの譲渡会です。 ■当日は猫を連れて帰ることはできません。 ■ワクチン等初期医療費は里親負担です。 ■譲渡が決まりましたら、後日団体よりお届けします。 ■譲渡に際し、団体の定める譲渡規約があります。 【参加費】入場無料 (駐車場あり) 【お問合せ】NPO法人 平塚のら猫を減らす会 ☎ 080-5901-7746 ☒info@hiraneko.com</p>	

6/20(日) セミナー	「アンガーマネジメントを学ぼう！」 NPO法人 しえんのまなび舎
<p>【日 時】6月20日(日) 9時半～11時半 【場 所】ひらつか市民活動センター 【内 容】アンガーマネジメントは、怒りの感情と上 手に付き合うための心理トレーニングです。講義 と個人ワーク・グループワークで、楽しく学びま しょう！ 【講 師】三橋 淳子氏(みつはし精神保健福祉士事務所) 【参加費】無料 【定 員】15名(要申込み) 【申込み・問合せ】NPO法人 しえんのまなび舎 ☒ sien.manabiya@gmail.com</p>	